

◆ 平成 28 年度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名: 認定 NPO 法人 川口市民環境会議

19A-23

代表者: 代表理事 浅羽理恵

URL : <http://www.ne.jp/asahi/eco/ecolife/>

1. 活動が必要とされた状況

温暖化防止活動が急がれる社会状況の中で、未来を生きる子どもたちに環境の大切さを知ってもらうのは喫緊の課題です。環境教育は地道に継続することが肝要で、2009 年から続いている環境活動の発表の場を継続する必要があると考えます。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

日時：平成 28 年 11 月 20 日（日）

場所：川口市立上青木小学校

参加者：約 170 名

活動内容：午前中は市内の小学校・中学校・エコクラブなど 8 団体の活動発表を行いました。昼休みには丸太切りの体験、午後からは 9 種類のワークショップを実施しました。①プラスチックの大変身②—1 校内の植物のふしぎ②—2 葉っぱのカルタ大会③学校の植物で布を染めよう④自然材料のエコ工作⑤エコなクッキング⑥エネルギー変換おもちゃ⑦堅川の水を調べよう⑧おもちゃを作って遊ぼう。



3. 活動の成果

「子ども環境フォーラム」は 2009 年より川口市内の児童・生徒の環境活動の発表の場として定着してきました。活動発表の場を設けることは、環境活動に参加する子どもたちの励みになっていると同時に、市内の子どもたちと体験を共有できる貴重なものになっています。また、継続する中で市内・地域の環境活動を推進しておられる環境の専門家の方々やボランティアの協力が得られています。

4. 今後に残された課題

参加者が 200 人近いので、ワークショップの手伝いをしてくれるボランティアの手助けが必要なのですが、毎年確保が難しい状況です。無給で、交通費・昼食代も出せないのが、今後何らかの方策が必要と考えます。また、開催場所を確保するのが難しく、決定が遅くなると準備に影響が出ます。これまでは自然が豊かな市郊外での開催が多かったのですが、市街地での開催も視野に入れて続けていきたいと考えます。